

目次

● 年金の意義	1
● 年金の役割	2
● 年金制度の体系	4
● 年金制度の財政の仕組み	5
● 急速な少子高齢化の進行	6
● 平成16年年金制度改正の全体像	8
● 給付と負担の見直しの骨格	10
① 保険料の上昇は極力抑え、将来水準を固定します。	11
② 基礎年金への国の負担を1/3から1/2に引き上げます。	12
③ 次世代や次々世代の給付に充てるため、積立金を活用します。	13
④ 年金を支える力と給付のバランスを取れる仕組みにします。	14
⑤ 老後生活の基本的部分を支える給付水準を確保します。	16
● 生き方・働き方の多様化への対応	19
コラム 第3号被保険者の届出をし忘れた方へ	23
コラム 短時間労働者の厚生年金適用について	23
● 自営業者などに係る保険料（国民年金保険料）の収納対策を徹底	24
● 若い人にも年金について分かりやすく情報を提供	25
● 企業年金の充実・安定化	26
● 安全で効率的な年金積立金の運用を可能にします。	28
● 社会保障制度全般の一体的見直しと公的年金制度	30
● 社会保険庁改革の推進	31
コラム 年金は「払い損」なのですか？	32
コラム 年金の福祉施設などについても徹底した見直しを行います	34
● 改正事項施行期日一覧	35
（参考1）平成16年財政再計算の諸前提	36
（参考2）年金額の調整の仕組みー「マクロ経済スライド」を少し詳しく	37
（参考3）自営業者などに係る保険料（国民年金保険料）の収納対策（全体）	38
（参考4）諸外国の状況	39
（参考5）年金課税の見直し	39
（参考6）給付水準の推移	39
（参考7）保険料（率）の推移	40
（参考8）支給開始年齢の引上げのスケジュール	41